

低調な商いが続くなか、インバウンド関連が買われる

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

インバウンドや銀行が買われる

昨日の東京市場では、日経平均は前日比+42円(+0.1%)の2万6447円と続伸した。プライムの売買代金は1兆9955億円と2営業日連続で2兆円割れとなった。商いが低調となったなか、中国のコロナ対策緩和の動きを好感して、インバウンド銘柄や金融政策変更による利鞘改善への期待から銀行株が買われた。業種別騰落率では、小売(前日比+2.5%)、銀行(同+1.9%)、空運(同+1.8%)などが上昇率の上位、下落したものは輸送用機器(同▼0.5%)、電気機器(同▼0.4%)、機械(同▼0.3%)があった。個別銘柄では、旅行者向けに無線通信機器レンタルを手掛けるビジョン(前日比+8.2%)、中国からのインバウンド期待からパンパシフィックインターナショナル(同+7.5%)などが買われた。一方で、日野自動車(同▼2.1%)、横河電機(同▼1.9%)、東京電力HD(同▼1.8%)などが安い。

グロス銘柄が安い

クリスマスの振替休日明けとなった現地27日のNY市場では、NYダウは前週末比+37ドル(同+0.1%)の3万3241ドルと小幅ながら2営業日続伸、ナスダックは同▼144ポイント(同▼1.4%)の1万353ポイントと下落で終えた。個別銘柄では、上海工場の減産が長期化するとの報道が嫌気されたテスラ(前週末比▼11.4%)が大幅安となって52週安値を更新、モデルナ(同▼9.4%)、ビオンテック(同▼9.1%)などワクチン関連銘柄の一角が売られた。アルファベット(前週末比▼2.0%)、アマゾン(同▼2.5%)など大手IT銘柄が売られ、エヌビディア(同▼7.1%)、AMD(同▼1.9%)、アプライドマテリアルズ(同▼1.9%)など半導体関連銘柄も安い。SOX指数は前週末比▼1.7%で終えた。一方で、エスティーローダー(前週末比+3.0%)、ナイキ(同+1.1%)、キャタピラー(同+1.3%)などが高い。WTI原油先物は前週末比▼0.03%の79.53ドル、米10年債利回りは同+0.10%の3.84%で終えた。

今日の予定

現地27日のシカゴ日経平均先物は先週末比▼150円の2万6210円で終了、今朝のドル円は1ドル133.40円程度(7:15分現在)で推移している。今日は、国内では11月の鉱工業生産速報値、日銀金融政策決定会合の主な意見が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/27 現在

日経平均	2万6447円
プライム売買代金	1兆9955億円
プライム時価総額	684兆6637億円
日経平均予想PER	12.3倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

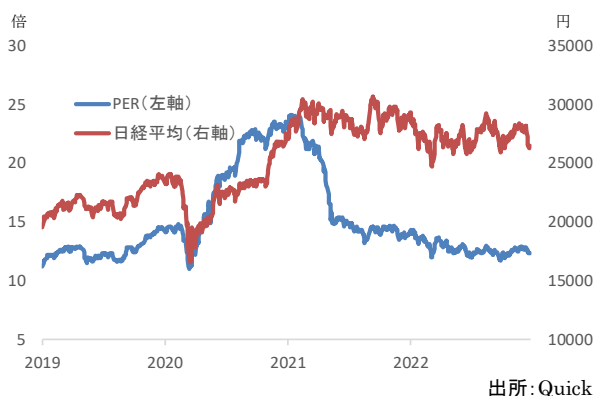
国内株式売買代金ランキング

2022/12/27 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	1.4%
2 三菱 UFJFG	1.8%
3 ファーストリテイリング	2.0%
4 ソフトバンクグループ	0.3%
5 三井住友FG	1.6%
6 東京エレクトロン	▼0.9%
7 日本郵船	0.8%
8 トヨタ	▼0.3%
9 川崎汽船	▼0.03%
10 資生堂	6.1%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa